



1村1自然エネルギー プロジェクト

平成 25 年 9 月 18 日



団体名 東御市役所

職 氏名 市長 花岡 利夫 印

東御市役所 総合支所は、信州の自然エネルギー資源を活かした「1村1自然エネルギープロジェクト」を以下のとおり推進しています。

区 分	摘 要			
取組の名称	地域の被害木等活用プロジェクト			
取組の主体	東御市役所			
取組の構成団体名				
普及する自然エネルギーの種別等	木質バイオマス			
取組の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 松食い被害木等の燃料利用に係る地域内資源循環型まちづくり ・ 災害時の暖房設備の確保 			
地域関係者との協働の内容				
プロジェクトの部門	① 地域づくり、②ソーシャルビジネス、③開発研究、④その他(場作りなど)			
取組(事業)の段階	①構想段階 ②実施段階 ③発展段階			
取組の概要	北御牧総合支所に薪ストーブ 2 台と薪・ペレット併用ストーブ 1 台を設置し、燃料の薪については、地域内で発生した松食い虫による被害木を活用し、バイオマスエコタウンづくりを推進する。また、電気を使わないストーブを設置することで、災害時も暖が確保できる体系を作る。			
事務局担当者の連絡先	担当者所属	市民生活部 総合支所	氏名	竹花 文利
	TEL	0268-67-3311	email	km_shinkou@city.tomi.nagano.jp
備 考				

注) 変更登録申請を行う場合は、変更箇所の下線を引いてください。



別紙2

1村1自然エネルギープロジェクト概要書

区 分	内 容
取組の内容	<p>当プロジェクトは、市内の木質バイオマス活用（主に薪・ペレットストーブ）の推進のために、長野県 GND 事業により北御牧総合支所に薪・ペレットストーブを設置し、来庁者に自然エネルギーに触れてもらうことでエコや自然エネルギー意識の啓蒙を図ることを目的とする。</p> <p>また、燃料となる薪は、市内で発生した松食い虫による被害木等を活用することで資源の有効利用を図り、バイオマスタウンの実現を推進する。</p> <p>平成 24 年 11 月 長野県 GND 基金事業 申請 平成 25 年 5 月 " 内示 7 月 " 交付決定 9 月 " 着工</p>
取組を行うコミュニティの区域	東御市内
構成員の役割	総合支所 地域振興係：プロジェクト進行役
現に活動しているかの有無	
活動の成果等の帰属	東御市住民
普及推進体制	総合支所（市民課）・農林課・伐採業者による連携
取組の有効性	<p>通常は処分されてしまう松食いの被害木を活用することで、化石燃料から再生エネルギーへの転換が図れる。経費についても、被害木の処分費と薪材処理では金額に大きな差はないため、安価で燃料が確保できる。</p> <p>なお、針葉樹も燃焼可能なストーブを導入することで、災害時等に暖を確保する際、燃料の確保が容易となる。</p> <p>また、東御市ではペレットストーブへの補助金事業を行っており、先進的に薪・ペレットストーブを導入することで地域のモデルとなり、来庁者への自然エネルギー意識の啓蒙を図ることで、バイオマスタウンの実現を推進する。</p>
継続性及び発展性	中山間地域の特性を活かし、農林課等との協力により継続的に事業を推進することが可能。
関係法令の手続き状況	

団体設立年月日	平成 16 年 4 月 1 日（旧東部町と旧北御牧村合併による東御市発足）
ホームページ	http://www.city.tomi.nagano.jp/
備考	

添付書類 ①組織の規約（市町村の場合は不要）、②プロジェクトの概要書（別紙）、③構成員名簿、④取組の内容の分かる資料（写真等）

注）変更登録申請を行う場合は、変更箇所には下線を引いてください。

